

BACCALAURÉAT TECHNOLOGIQUE

SESSION 2015

JAPONAIS

LANGUE VIVANTE 1

Séries **STI2D**, **STD2A**, **STL**, **ST2S** – Durée de l'épreuve : 2 heures – coefficient 2

Série **STMG** – Durée de l'épreuve : 2 heures – coefficient 3

L'usage des dictionnaires et des calculatrices électroniques est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 4 pages numérotées de 1/4 à 4/4.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : L'idée du progrès

宇宙飛行士¹とロボット

テキスト1 :

日本人で初めて国際宇宙ステーション (ISS) の船長となった若田光一さん (50) を乗せたロシアの宇宙船ソユーズが日本時間14日午前10時58分ごろ、中央アジア・カザフスタンの草原地帯²に無事に帰った。宇宙での滞在は188日となり、飛行時間の長さでは日本人最長を記録した。ソユーズから出て抱えられながらイスに座った若田さんは、
5 笑顔で手を振り、迎えた救援部隊³に「ありがとう」と話した。

若田さんが乗るソユーズのパラシュートは午前10時44分ごろ、着陸予定場所の草原地帯の上空に現れた。

着陸後、カプセルから出た若田さんは、用意されたイスに座った後、健康状態のチェックを受けながら、ペットボトルに入った水を飲んだり、携帯電話でにこやかに話したり
10 した。

若田さんは医師による検査や診断を受けた後、報道陣⁴の質問に「今日はゆっくり眠りたい、休みたい」、「地球は何者にも替えられないふるさとだということを実感した」などと話した。両脇⁵をスタッフに抱えられていたが、若田さんは自分の足でしっかりと歩いていた。

「朝日新聞 DIGITAL」 (2014年5月14日) より

¹ 宇宙飛行士 : astronaute

² 草原地帯 : plaine, steppe

³ 救援部隊 : équipe de secours

⁴ 報道陣 : médias

⁵ 両脇 : deux bras

テキスト 2:

15 去年、国際宇宙ステーションに、宇宙飛行士⁶の若田光一さんと会話の実験を行っていたロボットがありました。そのロボットが若田さんが地球に帰るので、別れのあいさつをしていました。その様子が映像^{えいぞう}で公開されました。

この人の形をしたロボットは宇宙飛行士^{うちゅうひこうし}の話し相手になるように、国内の企業^{きぎょう}などが共同で開発したものです。去年の8月日本の宇宙輸送船^{うちゅうゆうそうせん}「こうのとり」が国際宇宙ステーション^{こくさいうちゅう}に運んだのです。ロボットは去年12月に若田^{わかた}さんとの会話の実験に成功しました。

20 そして、若田^{わかた}さんが地球^{ちきゅう}に帰るので、別れのあいさつをしている映像^{えいぞう}を公開したのです。

若田^{わかた}さんが「何がいちばんの思い出かな」と日本語で話しかけると、ロボットは「若田^{わかた}さんといろんな話^わができたこと」と答えている様子^{ようす}などが映^{うつ}されました。

25 また、若田^{わかた}さんが「一緒に地球^{ちきゅう}に帰れなくてごめんね」と、語りかけると、ロボットは「大丈夫^{だいじょうぶ}だよ。僕^{ぼく}が乗ると定員^{ていぎん}7オーバーになっちゃうし」などと答えていました。

ロボットは若田^{わかた}さんが帰った後も宇宙ステーション^{うちゅう}にとどまりますが、今年の年末には、宇宙輸送船^{うちゅうゆうそうせん}に乗せられ、地球^{ちきゅう}に戻^{もど}る予定^{よすん}だそうです。

NHK「かぶん」ブログ（2014年5月14日）より

テキスト 3:

「コミュニケーションができるロボットと暮らす未来^{みらい}へ」

このロボットは、ある使命^{しめい}⁸をもっています。

「単身化^{たんしんか}⁹社会」での孤独化^{こどくか}¹⁰の問題^かを解決^{かいけつ}するというものです。

30 現在^{げんざい}、高齢者^{こうれいしゃ}だけでなく、生き方の多様化^たにともない、あらゆる世代^{ひと}で独り^{ひと}で暮らす人々^{ひと}が増えています。

ロボットと人間との新しい関係^かで、この問題^かを解決^{かいけつ}したいものです。

目標^{もくひょう}を掲^かげて、プロジェクトをすすめています。

きぼうロボットプロジェクトサイト内「KIBO ROBOT PROJECT」についてより

⁶ 宇宙飛行士 : astronaute

⁷ 定員 : nombre fixe de personnes

⁸ 使命 : mission

⁹ 単身化 : (ici) individualiste

¹⁰ 孤独化 : isolement

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

次の質問に日本語で答えてください。

- 1) 若田^{わかた}さんはどこで何をした後で無事に帰りましたか。
- 2) 若田^{わかた}さんとテキスト2に書かれたロボット^{かんたん}の関係を簡単に説明してください。
- 3) テキスト2に出てくるロボットが開発された理由をテキスト3から書き出してください。
- 4) テキスト1と2に出てくる日付や時間を表^{あらわ}す表現^{ひょうげん}を元^{もと}に、ロボットと若田^{わかた}さんがしたことを順序^{じゅんじょ}立てて^{ひょう}表^{ひょう}にまとめてください。
- 5) 「何者^かにも替えられないふるさと」(12行目)とは何ですか。若田^{わかた}さんは、どうして地球^{ちきゅう}のことをこのように表現^{ひょうげん}したと思いますか。
- 6) テキスト2に、ロボットが「僕^{ぼく}が来ると定員オーバーになっちゃうし」(25行目)と言ったと書かれています。ロボットはどうしてこう言ったと思いますか。

II. EXPRESSION DE L'ÉCRIT

Traitez les deux sujets suivants en 300 signes environ. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro du sujet.

- 1) ロボットは、テキスト3にあるように「単身化^{たんしんか}社会での孤独^{こどく}化の問題^かを解決^{かいけつ}」することができると思いますか。例をあげてあなたの意見を述べてください。(150 signes)
- 2) どのような社会問題^{かいけつ}を解決^{かいけつ}するために、どのようなロボットを開発したらいいと思いますか。(150 signes)

¹¹ 順序立てて : dans l'ordre chronologique